



| | |
|----------------|----------|
| 笹賀の世帯数・人口 | |
| 世帯数 | 4,537 世帯 |
| 人口 | 11,084 人 |
| 男 | 5,611 人 |
| 女 | 5,473 人 |
| (平成 29.9.1 現在) | |

第57回全日本花いっぱい松本大会記念式典における事例発表と受賞についての報告

空港東町会 ふくしネットワーク代表 降旗 一郎

当町会における福祉活動を「ふくしネットワーク」と称し、平成16年に発足してから、既に10余年の歳月が流れ、町会住民の理解と協力のもと様々な取り組みを実施してまいりました。今回発表するに到った活動もその一端であり、ふくしネットワーク内では「きれいな街に花咲かせ隊」という名称の活動集団です。

その内容は、公民館及び広場の花壇の植栽、空港東信号機から空港入口までの県道27号線に沿った街路樹等の美化、環境整備を主としたものであります。

特に広場と県道に関しては、※アダプトシステム「信州ふるさと道ふれあい事業」を平成17年に長野県松本建設事務所、松本市公園緑地課と締結し、行政の援助のもと町会住民の地元目線による環境整備、美化、植栽作業を地道

に実施してきた点が大いに評価され、今回の受賞へとつながったものと伺い、さらには、全国の花いっぱい運動に携わる方々へも事例として発表してもらえないかとの要望にも応えさせてもらうこととなりました。発表後にはアダプトシステムに関する質問などを多



事例発表する降旗一郎さん

く寄せられたと、県や市の担当の方々からも伺っております。

また、空港東町会が信州の空の玄関口にあたる松本空港に隣接しており、以前から町内会の一斉清掃など、先達住民がこぞつて活発に実施してきた事もその背景にあり、その思いを継承してきたこともひとつの要因であったと感じております。活動に際しての苦労や失敗など枚挙に暇がありませんが、町会のスローガンにもある「親しみのある、思いやりに満ちた、心の豊かさを感じる、街づくり」を実践し、若い世代へとバトンを繋げていきたいと思っております。



花壇の前で

お盆のイベント ホタルの舞う中二子で開催

8月14日に、中二子町会主催の納涼大会が盛大に開催されました。地区内の子どもからお年寄りまで世代をこえて集まる恒例行事として、今年も公民館広場にて行われました。旧公民館があった頃、お盆の時期に行われていた盆踊りが、現在の納涼大会になったとのことです。

実行委員会による綿アメや焼き鳥の屋台、またもつ煮の販売も人気を集めていました。4トントラックをステージにしたビンゴゲームでは、今年初めての企画として、町内会の皆さまから、家庭で未使用品や新品同様の品物を提供してもらい景品としました。集まった品物には、エアコン、

また、中二子町会の環境を守る会が取り組んでいるホタルの舞う里の再生活動に伴い、今年はホタルのために、明かりを遮った環境をつくりました。

※アダプトシステムとは
アダプトとは「養子縁組をする」という意味。住民が公共のスペースを養子のように愛情をもって面倒を見ることから命名。自治体と住民がお互いの役割分担について協定を結び、継続的に美化活動を進める制度。



木曾川・水の始発駅 「水木沢ウォーキング」に参加して

下二子 高橋 昌子

「木曾川・水の始発駅」とは、木曾川水源に位置する木祖村の活性化を目指して始められた活動で、木曾川の源流である味噌川の、更にその支流の一つが「水木沢」です。

この村に生まれ育った私ですが、この水木沢の存在、名前、場所すら知りませんでした。が、何年前かに新聞のネイチャーズガイド欄でその存在を知り、一度行ってみたいと思っていたので、このウォーキングに参加しました。

ここは人里離れた山の中で、昔は木材の運搬に使われて森林鉄道が敷かれており、現在はその軌道の跡が車の通る道になり、水木沢まで人や



車が入る観光道路になっていくらしく、急な斜面の林内の散策路の脇にもその跡が残っていました。

林内には幾つかの散策コースがあり、私たちは「古代の森コース」と「原始の森コース」と名付けられた二つのコースを歩いたのですが、森林深く歩を進めるにつれ、これぞ大自然！見上げて樹の梢が見えない大木だらけ。幹の苔むしたヒノキやサワラの大木が林立した様はまさに古代の森、原始の森そのものを感じました。よくもまあこれ程の樹が、戦後の高度成長期にも伐採されなかったものと感無量でした。

笹賀地区内の 史跡案内板と標柱の紹介 (三)

〈笹賀地区歴史の会〉

空港東町会の誕生

空港東公民館前

空港東地籍は以前は殆どが塩尻市洗馬の地籍であったが、そこを耕作する人は笹賀の小俣の人々であった。昭和42(一九六七)年、松本空港の建設に伴い、この地に水道が敷設された事から、住宅建設が始まり、当初は数軒だったので巾下町会に属していた

が、昭和49年、戸数の増加に伴い、行政は地籍どおり塩尻市に移され、塩尻市洗馬区若垂九組として再出発した。その後なお戸数が年々増加し、昭和54年4月、洗馬区から独立し、塩尻市空港東となった。

しかし生活圏は松本市であり、学校問題、水道問題等困難な問題にたち至り、昭和51年松本市への編入運動が起こり、ようやく昭和57年4月1



空港東町会 南公民館

日、希望が叶って、松本市空港東が誕生し笹賀の町会に加入した。

スポーツ大会結果

◇西南ブロック球技大会

○軟式野球の部

- 優勝 笹賀
- 準優勝 今井
- 第3位 神林

○バレーボールの部

- 優勝 笹賀
- 準優勝 神林
- 第3位 今井

両種目で10月29日に開催される市長杯争奪球技大会への出場を決めました。応援よろしくお願いします。

